



令和元年 6月 12日
佐賀大学理工学部

大渡啓介教授が平成 30 年度日本イオン交換学会学術賞を受賞

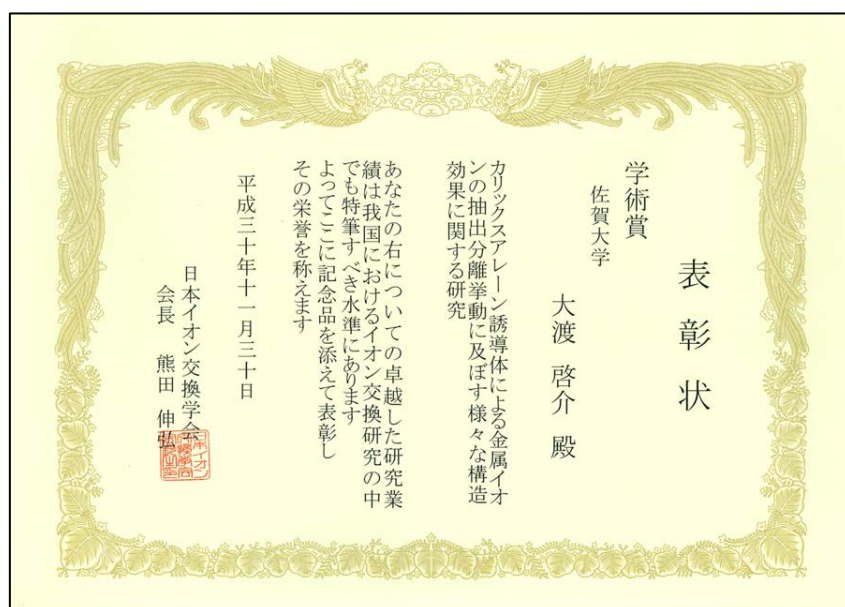
【概要】

化学部門の大渡 啓介 教授が、平成 30 年 11 月 30 日に開催された日本イオン交換学会総会において、平成 30 年度日本イオン交換学会学術賞を受賞しました。

【本文】

平成 30 年 11 月 30 日に上智大学で開催された日本イオン交換学会総会において、化学部門の大渡 啓介 教授が平成 30 年度日本イオン交換学会学術賞を受賞しました。

大渡教授はレアメタル回収などの金属分離剤の開発に関する研究を行っており、例えば、大環状化合物であるカリックスアレーンという物質に様々な化学修飾を施すことで種々の誘導体を得られ、得られたカリックスアレーン誘導体を金属イオンの溶媒抽出に適用した際に見い出された様々な構造効果について、抽出データや分光学的データ、ならびに対応するモノマー誘導体との比較などにより検証してきました。今回の受賞は「カリックスアレーン誘導体による金属イオンの抽出分離挙動に及ぼす様々な構造効果に関する研究」というタイトルで、これら一連の卓越した研究業績が我が国におけるイオン交換研究の中で特筆すべき水準にあり、学術的な発展に大きく貢献したものとして表彰されました。おめでとうございます。



授与された表彰状